

進路室の窓から No. 6



2022.8.29

本校図書館にあります～教室掲示の小論文推薦図書

書名	著者	発行元	書名	著者	発行元
生きがいについて	神谷美恵子	みすず書房	「里」という思想	内山節	新潮選書
「わかる」とは何か	長尾真	岩波新書	わかりあえないことからーコミュニケーション能力とは何か	平田オリザ	講談社現代新書
子どもの貧困ー日本の不公平を考える	阿部彩	岩波新書	科学者が人間であること	中村桂子	岩波新書
社会人の生き方	暉峻淑子	岩波新書	「自分」の壁	養老孟司	新潮新書
希望のつくり方	玄田有史	岩波新書	異文化理解	青木保	岩波新書
政治的思考	杉田敦	岩波新書	思考の整理学	外山滋比古	ちくま文庫
なつかしい時間	長田弘	岩波新書	AI vs 教科書が読めない子どもたち	新井紀子	東洋経済新報社
友だち幻想	菅野仁	筑摩書房	疑似科学入門	池内了	岩波新書
生き方の不平等ーお互いさまの社会に向けて	白波瀬佐和子	岩波新書	他人を見下す若者たち	速水敏彦	講談社現代新書
生きる意味	上田紀行	岩波新書	弱者の居場所がない社会ー貧困・格差と社会的包摂	阿部彩	講談社現代新書
ゾウの時間ネズミの時間	本川達雄	中公新書	子どもが育つ条件ー家族心理学から考える	柏木恵子	岩波新書
コミュニケーション力	齋藤孝	岩波新書	友だち地獄ー「空気を読む」世代のサバイバル	土井隆義	ちくま新書
おとなが育つ条件ー発達心理学から考える	柏木恵子	岩波新書	ゴリラからの警告「人間社会、ここがおかしい」	山極寿一	毎日新聞出版
生物と無生物のあいだ	福岡伸一	講談社現代新書	「分かち合い」の経済学	神野直彦	岩波新書
教育力	齋藤孝	岩波新書	豊かさとは何か	暉峻淑子	岩波新書

↑学期末、各教室に小論文推薦図書の掲示をしました。夏休みに読んでみましたか？実は掲示した書籍の大部分が本校図書館にあることがわかりました。ぜひ図書館で借りて読んでみてください。

文科省「薬学部新設・定員増認めない方針」

7月22日、文科省の「薬学部教育の質保証専門小委員会」は将来的に薬剤師が過剰となる見通しを受け、学部新設と定員増を認めないと方針転換を決めました。今年度中の制度改革を目指していて、早ければ2025年度から（1年生諸君、君たちの大学入試からですぞ）、6年制薬学部の新設や定員増加は原則できなくなる見通しです。新設や定員増が原則認められていない医学部や歯学部などと違い、薬学部は大学が自由に申請でき法令にあっていれば認可されてきました。薬剤師を養成する薬学部は、2006年度に4年制から6年制

になり、この前後から6年制薬学部の新設が相次ぎ、2006年度の66大学67学部から2021年度には77大学79学部が増加しました。

2025年度新課程入試情報 静岡文化芸術大学 共通テスト情報 Iは選択科目

○文化政策学部 国際文化学科（前期）

共通テスト（必修）外国語 250、国語 200

750（選択）地歴 200（歴史総合・世界史探究、歴史総合・日本史探究、地理総合・地理探究、地理総合・歴史総合・公共、公共・倫理、公共・政治経済 から1科目）
選択②100（地歴、数学Ⅰ、数学ⅠA、数学Ⅱ・B・C、物理、化学、生物、地学、
情報Ⅰから1または物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2）

個別学力試験 英語 150（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ、Ⅱ）

国語 150（現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語）

○デザイン学部 デザイン学科（前期）

共通テスト（必修）英語 200

600（選択）① 国語、数学（数学Ⅰ、数学ⅠA、数学Ⅱ・B・C）から1（200）

② 国語、数学、地歴、理科、情報Ⅰから1（200）

個別学力試験 数学 400（数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・C） または実技 400（鉛筆模写、想定模写含む）

東京工業大学と東京医科歯科大学の統合

東京工業大		東京医科歯科大
1881年(明治14年)	創立	1928年(昭和3年)
東京都目黒区	本部所在地	東京都文京区
「理学院数学系」 「工学院機械系」 など6学院17系	学部	医学、歯学
	大学院	医歯学総合研究科、 保健衛生学研究科
1万492人 (19.8%)	院生含む学生数 (女子の割合)	2965人 (51.8%)
55位 (国内3位)	QS世界大学 ランキング (東大は23位)	392位 (国内14位)
44億9500万円	科学研究費	18億8800万円

東京医科歯科大と東京工業大は8月9日、統合に向けた協議を開始すると、それぞれのホームページで正式発表しました。今後、合同の会議を設け、運営法人の傘下に2大学を置くか、1大学とするかなど、具体的な方針を決め、早ければ**2024年春**にも統合が実現する見通しです。

互いに強みを持つ医療や工学など異分野融合の先端研究を展開し、政府が年間数百億円を支援する「国際卓越研究大学」に選ばれることを目指す、とHPで表明しています。

（読売新聞オンラインより）

工学系と医学系の統合といえば、2022年度スタート予定だ

った静岡大学浜松キャンパスと浜松医科大学の統合もストップしたままです。7月5日、浜松市が開いた浜松地区大学再編・地域未来創造会議で静岡大学の学長が、「個人的見解」とした上で、1法人の下に1大学を置く「大学統合」の選択肢もあり得るとの考えを示しましたが、浜松医科大学長は「実現は厳しい」との認識を示しています。

どうした？京都大学

昨年度から京都大学の研究所が相次いで閉鎖になっています。50年以上の歴史がある霊長類研究所が不正経理をしていたことから、昨年度いっばいでの解散が決まり、ヒト行動進化研究センター、野生動物研究センター、生態学研究センター等へ研究分野ごとに引き継がれました。また、インターネット上に公開する講義動画の管理・運営を担ってきた高等教育研究開発推進センターが今年9月末での廃止、約6300の講義・講演を動画配信するプラットフォーム（OCW）やオンライン講座（MOOC）などを閉鎖すると8月4日に発表しました。しかし研究者の強い反発もあり、OCWについては「10月以降、運用する方策を学内の関係者と協議する」と6日後に表明していますが、流動的です。きちんとコンテンツを作成して管理していくのは、実は結構手間とコストがかかります。財政的なことや学内の負担を考えた結果こうなったのではないのでしょうか？京都大学のレベルでありながら財政的な問題でこのようなアーカイブが失われるというのは、国立大学なのに、国からの予算が付けられていないという危機感があります。